

TF CreativeWorks LLC



KAJITANI Rei

PROFILE & ARTWORK EXAMPLE

2020, 08-

梶谷 令さんは日本の美術家、研究者、モデル(美術)である。かつて「検索してはいけない言葉」という都市伝説として、ホラー調子の作品が一世を風靡した。世界の終焉を思わせる退廃的な作風は、画家の立島夕子さんや、ポーランドのズジスワフ・ベクシンスキーさんらと共に国内で注目を集めた。改まって「制作者」と言うのは、彼女が終始一貫して、美術家や画家や芸術家といった肩書から距離を置き、「単なるヒト」として制作に従事するからだ。

中性的な容姿や生い立ちは作風と地続きにも見える。幼少期から作品に登場する人物の性差を考えたことがなかったという彼女は、男女の区分を掻き分けて、まさしく根底的に「ヒト」を見ていた。母校の多摩美術大学では故本江邦夫(西洋美術史学)、中村 寛(文化人類学)に師事。2019 年春には学位請求論文「展示空間における芸術活動の行方 ―ハイデッガー『芸術作品の根源』に基づく存在論的美学を手掛かりに―」で博士号(芸術)取得。研究者としてのキャリアを踏み出した。本論文は、画廊や美術館をはじめとする展示空間の在りようと、芸術の哲学である存在論的美学のメソッドを、制作者である梶谷さん自身が媒介役となって架け橋した制作者ならではの意欲作だ。本論文には、梶谷さんが男女のそれでも芸術家や画家のそれでもない、いわば赤裸々なヒトとして制作に打ち込む姿が克明に刻まれている。論考の難所でカラー図解が度々登場し、所々で理解を助けてくれるのも図像的理解に心血を注ぐ梶谷さんらしい。また梶谷さんは、作品の存在を「お守り・ギフト」と捉えており、その本質的役割は、来る時代を「見守ること、贈ること、届けること」にあると述べる。

大学時代は日本の伝統芸術でもある油性木版画を専攻した一方で、PC を用いたデジタルイラストやフォトコラージュ、細密な鉛筆素描など幅広く手掛けた。イギリスの芸術誌「Peripheral ARTeries」では、初めてトランスジェンダー特有の宙吊りの身体観を扱ったフォトコラージュ作品や木版画・デジタル版画が紹介され、30 ページの特集が組まれた。19 年 9 月には横浜の f.e.i art gallery で学位取得後初の個展を実施。現在は美術を軸に 国内外で美術家、イラストレーターとして活躍する。

2020 年、TF CreativeWorks 所属クリエイター、avex マネジメント契約作家として活動開始。

Rei Kajitani is a Japanese artist, researcher, transgender model (art).

She has distanced herself from such "titles" such as artist and painter and consistently engages in creating and photographing of her work as "just a person".

Her Androgyny look is seen as a contiguous to the artistic style of her artwork.

because it is impossible to judge the gender differences between the characters from her printmaking.

The early artworks were based on decadent and dark painting style, and together with *Zdzisław Beksiński* (1929-2005) and *Yuko Tatsushima* (1974-) used to be popular in Japan with the theme of "the words that should not be looked up."

In research at the Graduate School of Art, from the viewpoint of a Creator, she tackled to German theory of existence, especially in the context of ontological aesthetics.

By utilizing practices inherent to authors, such as productions and exhibitions, and by using the close relationship with exhibition spaces whose basic unit is loss of hometown as the starting point, she studies the possibility of *Martin Heidegger*-like and ontological deployment of exhibition spaces and the "works, authors, and viewers" inside of them.

2019, These results finally summarized in her doctoral thesis and artwork, and presented in actual exhibition spaces including *Tama Art Univ museums*.

As of 2020, she engaged in pencil drawings, oil-based woodcut, digital woodblock prints and illustrations while continuing her work, production and research as well publishing of her works around the world.

Currently, Belong to a *TF CreativeWorks LLC*, Management contract with *avex*.

経歴・業績等（一部抜粋）▼

2016年 多摩美術大学大学院 博士後期課程入学

2019年 多摩美術大学大学院 博士後期課程修了 博士（芸術）

個展▼

2017年「梶谷令 個展」（ギャラリー志門、多摩美術大学校友会助成）

2019年 第7回 FEI PRINT AWARD 準大賞者展「梶谷令-見守ること、贈ること-」(FEI ART GARELLY/横浜 美術家連盟助成) 2016年

団体展/雑誌等▼

第93回春陽展 版画部入選

第6回「ドロイングとは何か」展（ギャラリー志門） 入選

第84回日本版画協会版画展 A部門（東京都美術館）入選・優秀賞受賞

ArtBridge FAIR vol.1(PROMO-ARTE Latin American Art Gallery/表参道) 入選・審査員賞(熊田泰章氏推薦)

第19回多摩美術大学校友会小品展 2016（文房堂/神保町）チャレンジ賞受賞

第26回全日本アートサロン絵画大賞展（国立新美術館、大阪市立美術館）入選

2017年

Ιαπωνικό Αφιέρωμα – Όψεις της Σύγχρονης Ιαπωνικής Χαρακτηκής – Κύπρος 2017 キプロス 採択

別所公春まつり共催第19回アート・フェス公募展(三木市立堀光美術館/兵庫県) 入選

Small Works 2017（ガレリア・グラフィカ bis）

MONSTER Exhibition 2017 in NY（渋谷ヒカリエ 8/ COURT, hgrp GALLERY/ニューヨーク）入選

第10回高知国際版画トリエンナーレ展（いの町紙の博物館/高知）入選

平成29年度 多摩美術大学校友会奨学生 採択

SHIBUYA AWARDS 2017 in 第9回 渋谷芸術祭（東急東京メトロ渋谷駅 駅構内 13番出口方面コンコース内特設会場）入選

一般財団法人守谷育英会 第25回修学奨励賞 受賞

(国際交流シンポジウム)Challenge Art in Japan 2017 #TAMABI_HAKASE 展「美大と博士課程－作品と言葉－」

(駐日本国大韓民国大使館 韓国文化院)

FACE2018 損保ジャパン日本興亜美術賞(東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館/東京) 入選

2018年

CROSS OVER Vol.4 PEDDY POT・梶谷令2人展 (Mirage Garellly Cafe/カンボジア)

Cross Over Vol.5 (New Treasure Art Gallery/ヤンゴン, ミャンマー)

Cross Over Vol.6 (Instinc Singapore Art Gallery/シンガポール)

第6回東京国際ミニプリント・トリエンナーレ 2018（多摩美術大学美術館）美術館賞受賞

第7回 FEI PRINT AWARD 一般部門 (f.e.i art Museum/横浜) 準大賞受賞

第22回岡本太郎現代芸術賞（川崎市岡本太郎美術館/神奈川）入選

第39回台北音響暨藝術展 (王朝大酒店 Sunworld Dynasty Hotel/台北)

一般社団法人日本美術家連盟 美術家のための支援事業 2019 採択

一般財団法人ギオン芸術スポーツ振興財団 第二期奨学生 採択

2019年

(芸術誌) Peripheral ARTerries, Biennial Edition 2019 イギリス 公募/特集採択

多摩美術大学博士課程展 2019（多摩美術大学美術館/東京）

(鼎談) 本江邦夫×梶谷令・岸かれん鼎談式ギャラリートーク

”2019 春季當代沙龍展”（台北オークションセンター/台北）採択

SHIBUYA ART AWARDS 2019（渋谷区新庁舎スペース 428/東京）入選

ASIAGRAPH 2019 in Tokyo 準入選

(芸術誌) Al-Tiba9 Magazine issue#3 2019年12月号 スペイン 公募採択

(国際会議) International Online Art Exhibition organised under AdvaitaUtsav - International Conference on AdvaitaVedanta、インド 公募採択 2020年

(芸術誌) Florence Contemporary Gallery Catalog イタリア 公募採択

Social Art Award Book Top 50 artists selected ドイツ 採択

第二回 文房堂アワード (文房堂ギャラリー/東京) 入選

(芸術誌) Blue Bee Art Gallery bluebee magazine - Spring 2020 イギリス 公募採択

Awesome Art Prize contest Spring Edition 2020 功労賞 パリ、コペンハーゲン

Adobe Creative Residency Community Fund 採択

(論文誌) 多摩美術研究 第9号 採択

2019年 その他の美術関連イベント▼

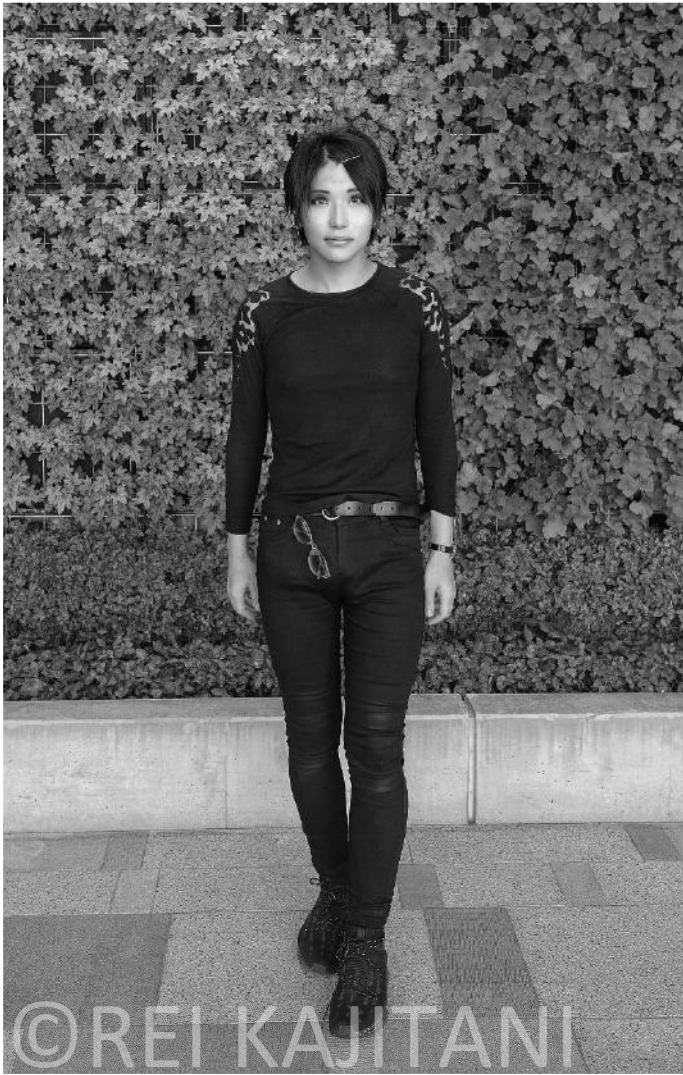
ラジオ「みつくんの新鮮アーティスト！生絞り！」 Shibuya Cross-FM(主催：Office EVE)

SHOWROOM RYO KAJITANI イラストポスター制作オーディション vol.1 (主催：HSDM 株式会社)

2020年

SHOWROOM RYO KAJITANI イラストポスター制作オーディション vol.2





TALL	172cm
B	88cm
W	65cm
H	89cm
Inseam	80cm
Shoe size	26.5-27

T r a n s g e n d e r
Asexual/Pansexual













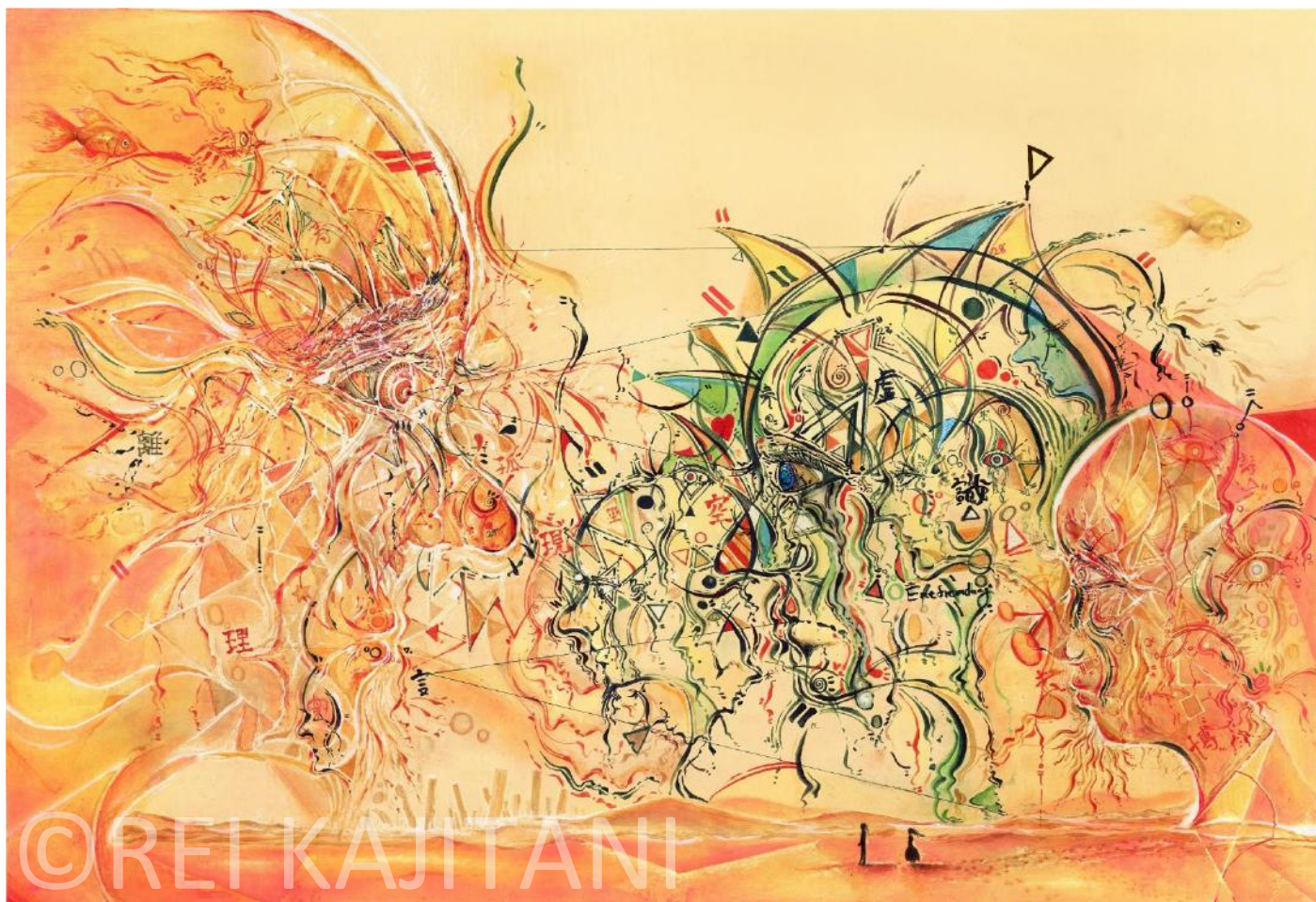
©REI KAJITANI

©TF CREATIVEWORKS LLC



2019 年、川崎市岡本太郎美術館にて（撮影：寺尾せな）。
第 22 回岡本太郎現代芸術賞展におけるインスタレーション展示。

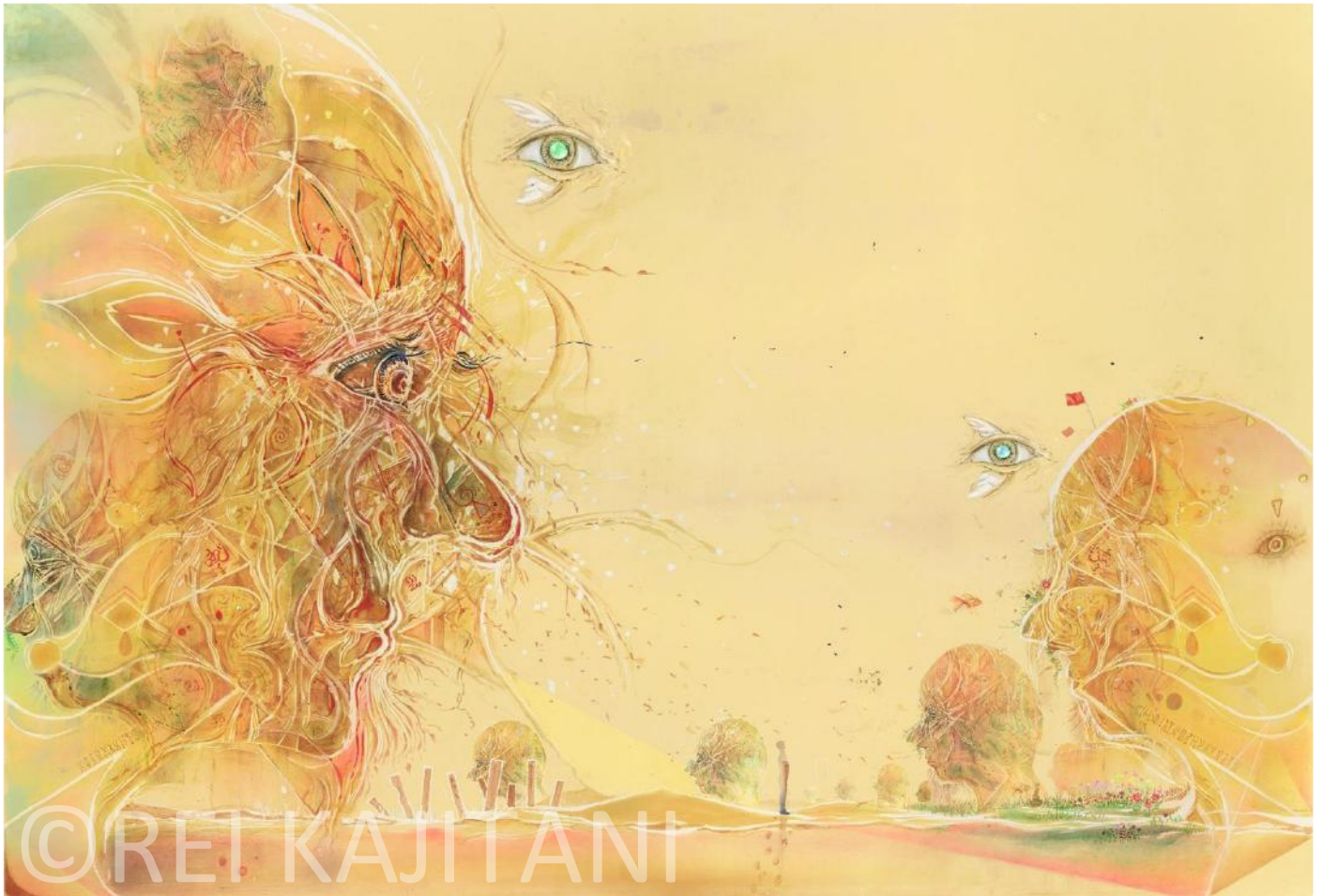
木版画



↑↓「祈りの庭」, 2018 末



木版画

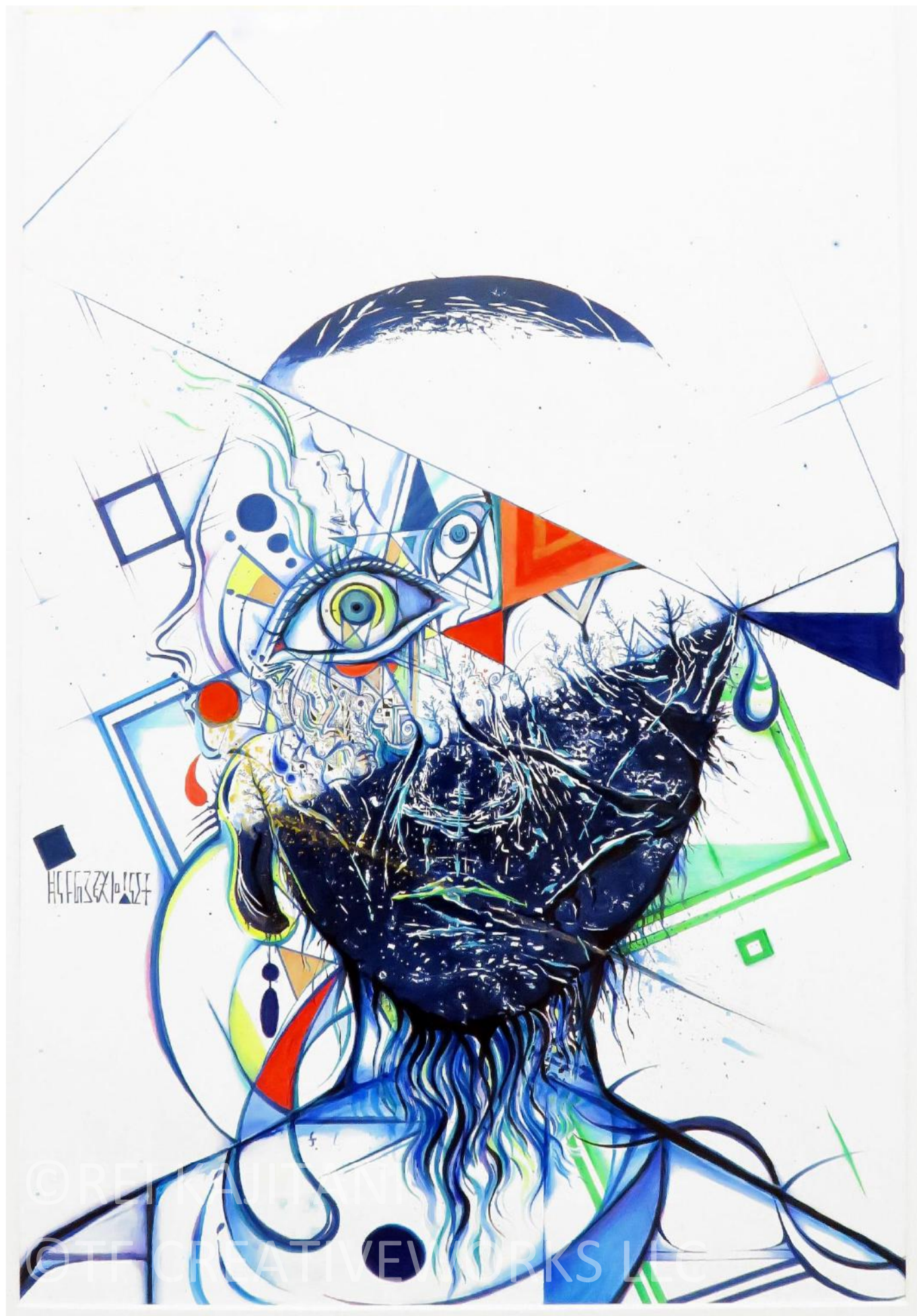


↑「祈りの庭-1.-Garden-of-Prayer」, 2018

↓Views on contemporary Japanese Printmaking - Cyprus 2017 (Hambis Printmaking Musiem/キプロス), 2016



木版画 「見ることのその先へ- futuristic vision」, 2015



木版画



↑「祈りの庭-1.-Garden-of-Prayer」 個人蔵, 2019

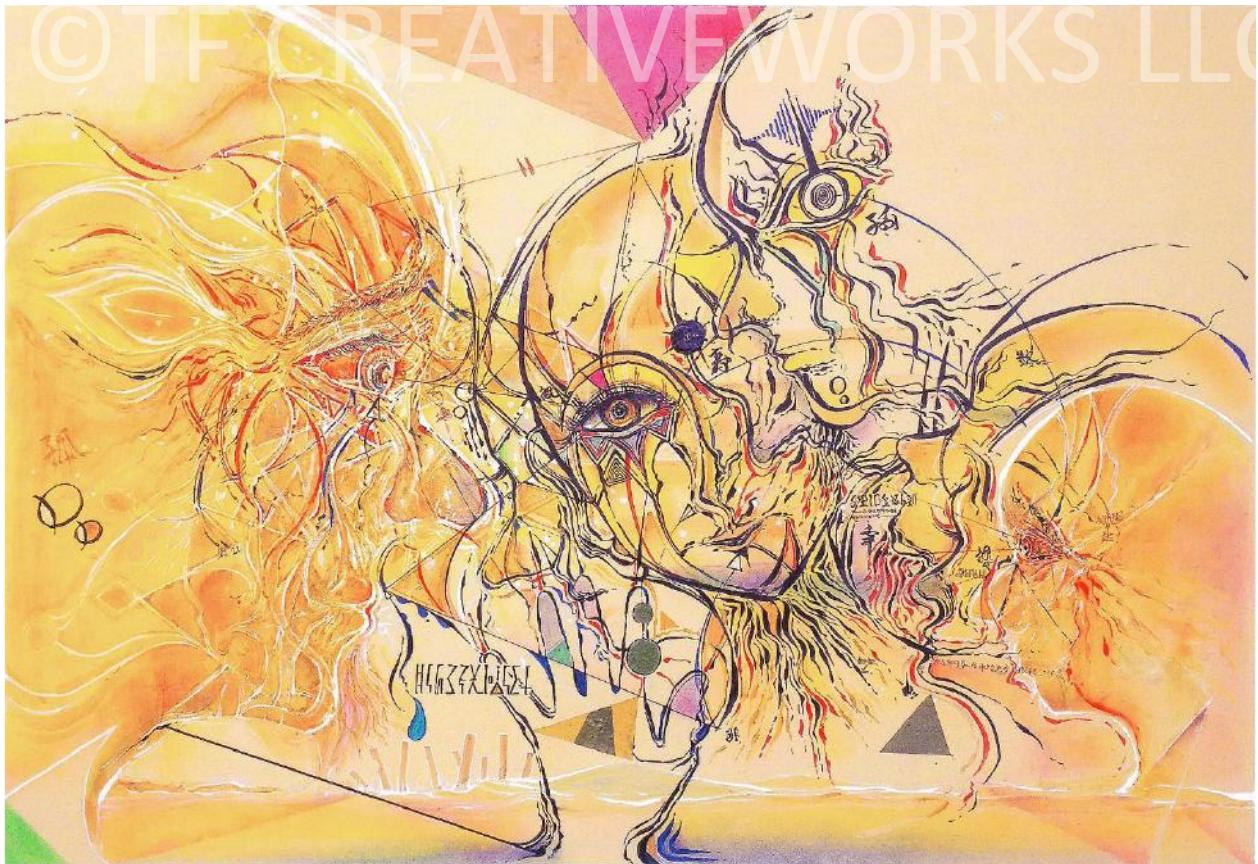
↓「また帰って来れる内に」 FACE2018 損保ジャパン日本興亜美術賞展、第7回 FEI PRINT AWARD 準大賞受賞



木版画



↑第6回東京国際ミニプリント・トリエンナーレ 2018 美術館賞受賞作品「戯れ-Fun」, 2016 [LINK](#)



↑「TRICKSTER (トリックスター)」一般財団法人守谷育英会収蔵

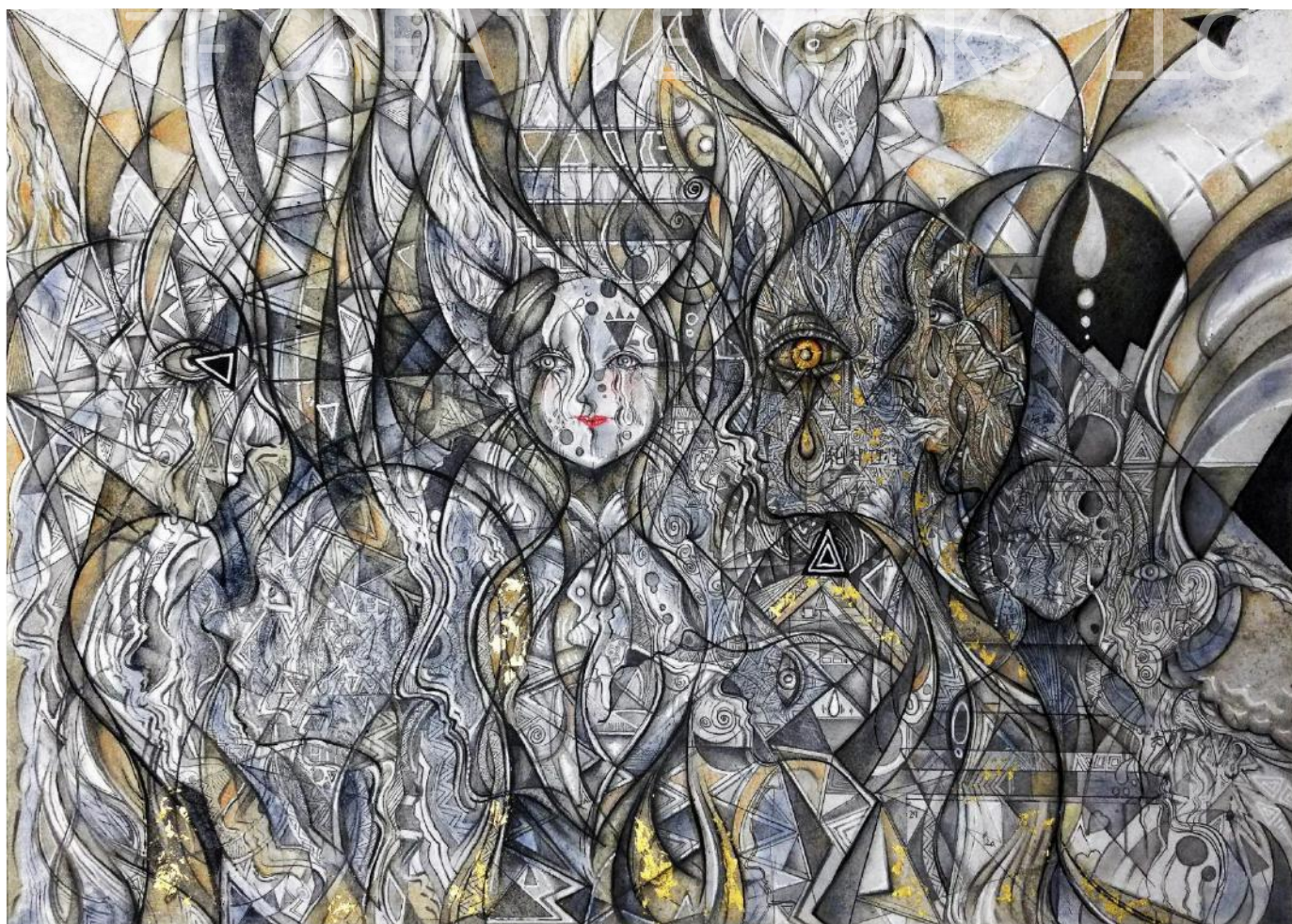
REI の版画は、リトグラフ用の油性インキを用いた「油性木版画」に、更に水性版画と手彩色を重ねることで成立する。10 年間に亘る修行は、デジタル環境下での作業が中心のイラストレーターとしての実務に、版画技術の応用&実装という下地を与えた。



鉛筆素描↓第6回ドローイングとは何か展、2019 国際藝術家大獎賽入選作品「私は何も知らない」(2016)



↓「私は、ここに-I'm Here」 個人蔵 (2016)



鉛筆素描 ↑上タイトル・制作年不詳（推定 2012-2014） ↓下「Cognition」(2012-13)











↑ Vol1 バナー

Vol.2 バナー ↓



バナーモデル / 心乃音さん

作品は A2 のポスターになります。

「国内外で活躍する美術作家・ RYO KAJITANI があなたをアーティスティックに描きます」は、2019 年夏にスタートした SHOWROOM オーディション。[LINK](#)
入賞者にオリジナルの美術作品を A2 サイズのポスター形式で 50 枚進呈。初回イベントでは、作品打ち合わせのため都内を訪れた入賞者に、ジクレー版画を記念贈呈した。ジクレー版画は経年劣化や色褪せにも強く、過酷な展示環境下でも耐性を発揮する。

“RYO KAJITANI draws you artistically”

is a SHOWROOM audition that began on September 13, 2019.

First prize winners will receive 50 original artworks in A2 size poster format. This page introduces the past works given to the first prize winner along with the prize winners.

イラスト

↓Lipton 125th Anniversary TEA WAY ART COLLECTION, 2015

リプトン生誕 125 周年記念イベント用作品「光の中にいる」 リプトン收藏 モデル：友人



引用：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000007307.html>



イラスト

幼稚園等に展示・納品する児童向けの絵本調の作品。モデル：友人, 推定 2014-2015 年頃

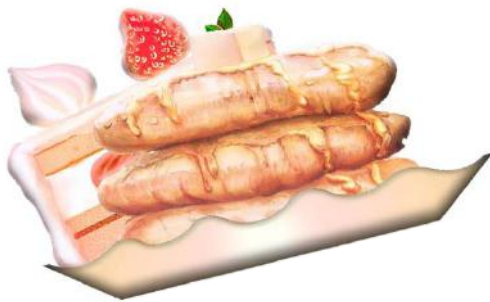


イラスト

「光の向こう側まで連れてってあげる」，推定 2012-13 年



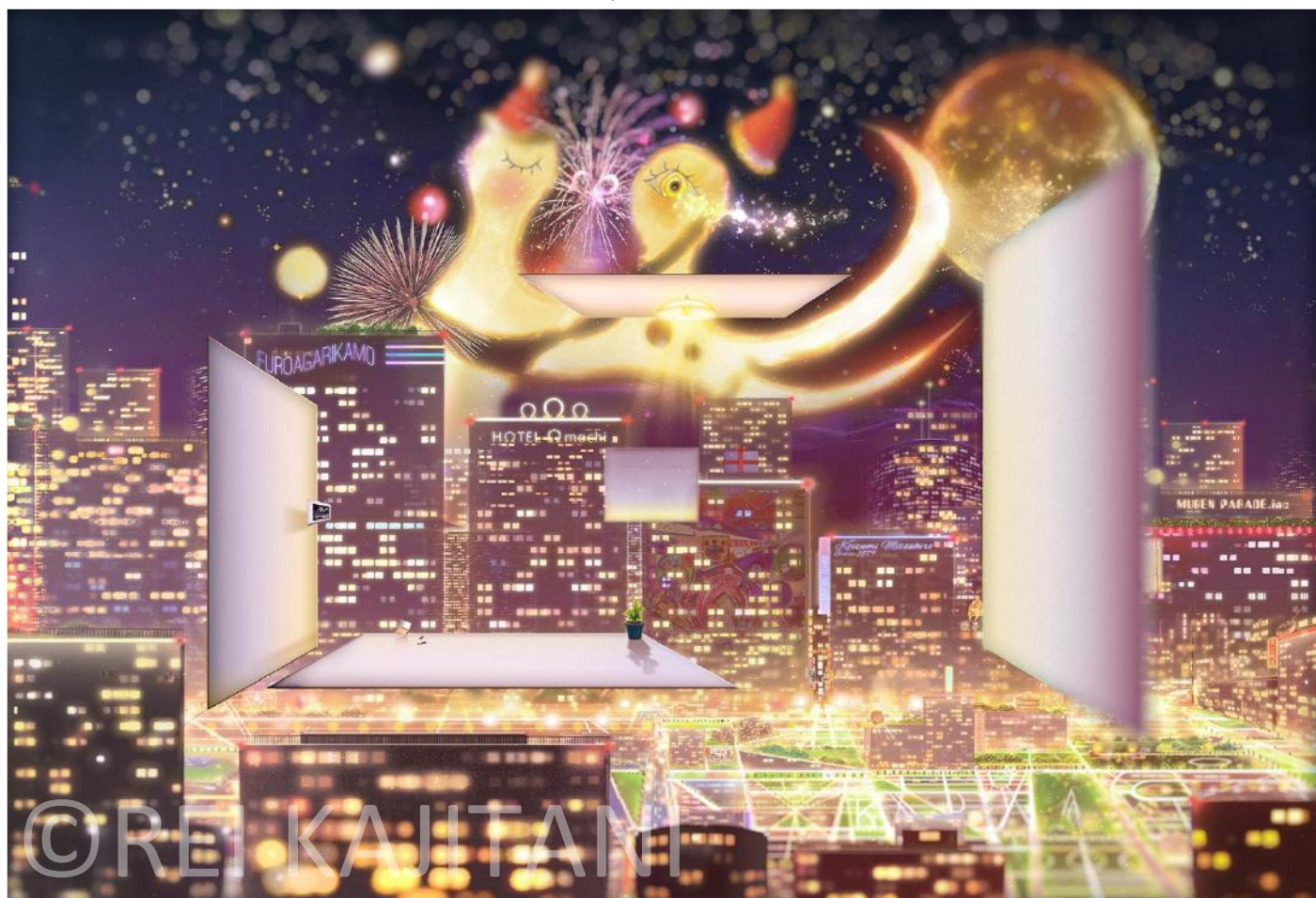
イラスト モデル：天津いちは, 2019



イラスト「都市生活の孤独についての素描」, 2020



イラスト「都市生活の孤独についての素描」, 2020



↑「解体された孤独-Disassembled-Solitude」



←↓「組み立てられた孤独-Framed-Solitude」



イラスト「赤裸々な瞬間-A naked moment」, 2020





仲嶋玲音（Twinkle Model Agency 所属）とのコラボレーションポスター

イラスト(ホラーテイスト)「喪失-Loss」, 推定 2013 年頃



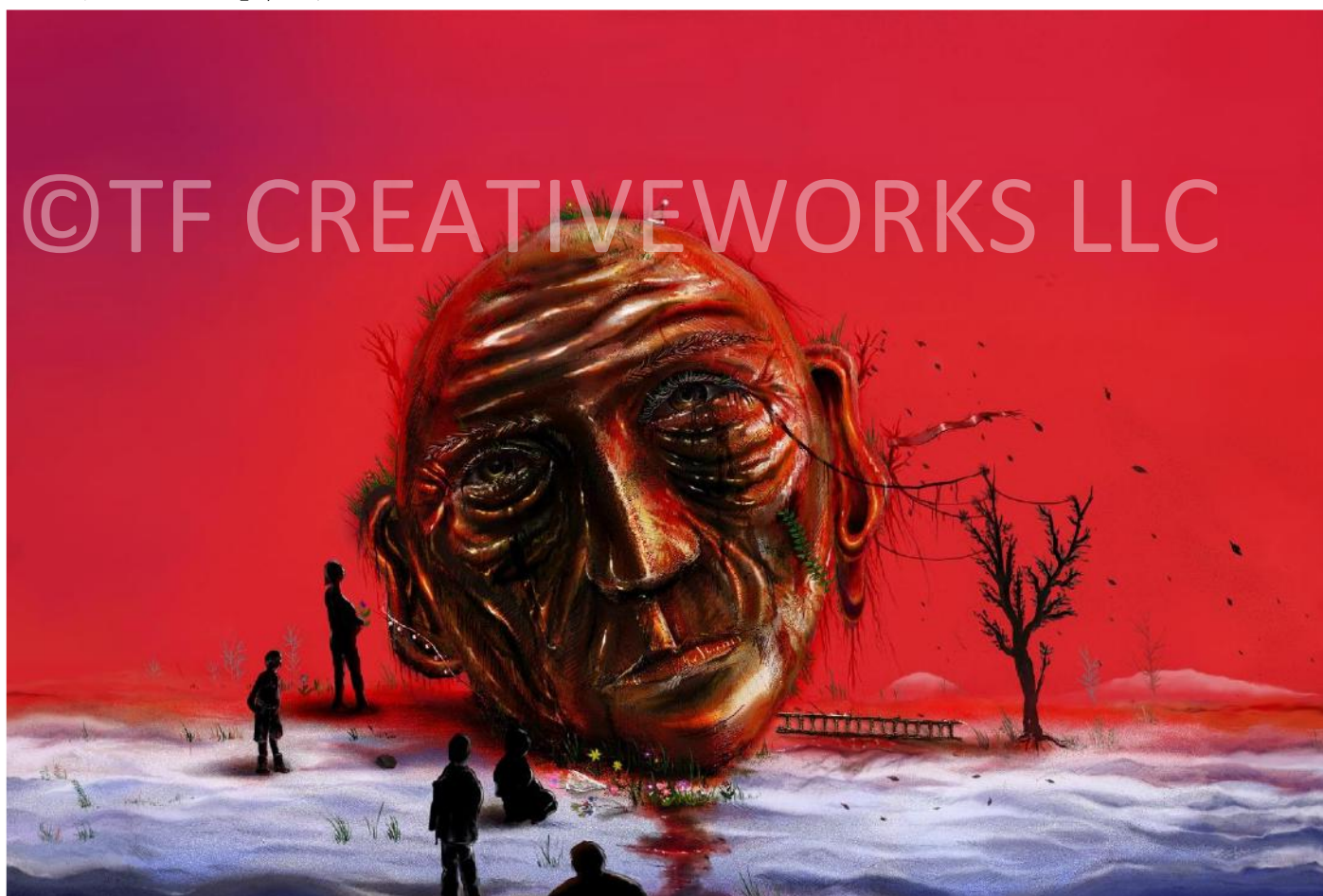
©REI KAJITANI

©TF CREATIVEWORKS LLC

イラスト(ホラーティスト) 推定 2012-13 年頃「夜明けの解放-Release of dawn」 ↓



↓「夢を見ていた」、年代不詳

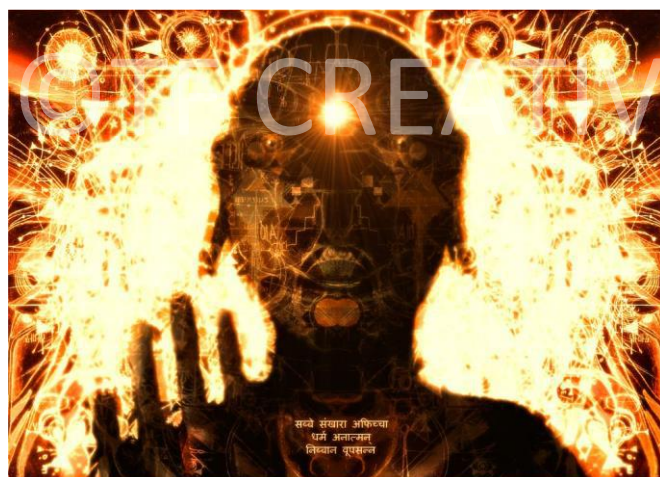


© 2020 TF CreativeWorks LLC

イラスト(ホラーテイスト)「桃源郷 (とうげんきょう) Reminiscence」年代不詳



イラスト(ホラーティスト) ↑上「ダンスホール」年代不詳, ↓下「瞑想-Meditation」年代不詳



International Online Art Exhibition organised under AdvaitaUtsav InternationalConference on AdvaitaVedanta、中央インド

- L i n k -



REI KAJITANI
Artist-Researcher in JAPAN.

▼ B e l o n g a g e n c y
<https://tfcw.co.jp/>

▼ Management contract
<https://avex.com/jp/ja/>

▼ O f f i c i a l s i t e
<https://www.ryokajitani.com/>